

ヴォルドーパイン施工上の注意

ヴォルドーパインは、素足で過ごすことが多い海辺のバカンスで、足触りがいいことから、セレブに愛され、高級リゾートのウッドデッキなどに使われてきた歴史があります。

一般的なパインのイメージとは違い、木目が目立ち、やや赤みを帯びた風合いと、ワイルドで荒々しい表情が特徴です。耐久性に優れ、一般的なパイン材に比べ傷がつき難い樹種です。もちろん室内にも使えますが、少しラフな材料です。

また、湿気に影響を受けやすいので、梱包を解いたら直ぐに施工してください。直ぐに反り始めるので、じっくり仮置きせず、即、貼って行くことを推奨しています。

【接着剤の塗布】

1. ごろ寝フローリングを施工する際には、接着剤と釘を併用してください。
2. 接着剤を使用しない場合、床鳴りの原因となります。
3. 接着剤が実(さね)の中に入らないように注意してください。
4. 改正建築基準法に適合した接着剤（ゼロホルム合接着剤を推奨）を使用してください。
5. 接着剤が床表面についた場合は、速やかに灯油等を含ませた布で拭き取ってください。
6. 接着剤の使用方法は、メーカーの取扱説明書にしたがってください。
(中央部に一列で塗布する場合と、ビート状に塗布する場合があります)

【フローリング張り】

1. 釘止めは約 300mmピッチとしてください。
2. 釘は 38mm 以上の保持力のある接着剤付きステープルまたは、スクリー釘等で施工してください。(フィニッシュネイル、ブラッドネイルの使用はおやめください)
3. 冬場は夏場のフローリングの膨張を、夏場は冬場のフローリングの収縮を考慮し、スペーサーなどを利用して、隙間を空けて張るようにしてください。
4. フローリングを実(さね)に入れる際、雄実(おざね)に「当て木」を当てて、それを叩いて入れてください。直接叩くと割れの原因となります。
5. 張り始め、張り仕舞(部屋の周辺部等)は、突きつけではなく、差込(巾木下に入れる)施工とし、最低 5 mm 程度隙間を空けてください。
6. 張り込み後は表面保護のため、直ちに防湿養生シートを全面に敷いて養生テープで止めてください。養生テープは粘着力の弱い床専用のものをお使いください。

フローリングや漆喰のメーカー
アトピッコハウス株式会社
〒248-0005 神奈川県鎌倉市雪ノ下 2-6-5
TEL:0467-33-4210 FAX:0467-33-4212
<http://www.atopico.com/> info@atopico.com